

令和5年5月11日
国土交通省関東地方整備局
企画部
関東技術事務所

建設技術展示館リニューアルオープン

～リニューアルオープンイベント開催～

令和5年5月31日（水）11時に建設技術展示館がリニューアルオープンします。
今回のリニューアルは、「防災 減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」、「インフラ分野のDX技術」、「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」の3つのテーマを中心に82者が最新の建設技術を展示すると共に、どなたでも楽しくDX技術を学べる体験型コンテンツ等を拡充した展示館としました。また、建設技術展示館ホームページ内にバーチャル展示館を開設しますので、ぜひご覧いただき、現地にお立ち寄り下さい。

オープン当日のイベントでは特別講演も開催しますので、ぜひご来館ください。

1. 開催日 令和5年5月31日（水）

リニューアルオープン式典 10時から11時

建設技術展示館 一般公開 11時から16時

2. リニューアルオープンイベント特別講演 13時30分から16時まで

講演名（1） 国土交通省におけるインフラ分野のDXの推進

講演者 国土交通省 大臣官房参事官 森下 博之 氏

講演名（2） カーボンニュートラル社会の実現に向けたコンクリート技術の役割

講演者 東京理科大学 創域理工学部 社会基盤工学科 教授 加藤 佳孝 氏

特別講演の応募方法

特別講演は会場とオンラインのハイブリッドとし、CPD、CPDSの認定を受ける予定です。特別講演の応募方法は建設技術展示館ホームページよりご応募ください。ホームページは「建設技術展示館」で検索いただくか、別紙をご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ
千葉県政記者クラブ 松戸記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 企画部 施工企画課

電話：048-601-3151（代表） FAX：048-600-1369

施工企画課 課長補佐 大根田 英司（内線：83-3456）

関東地方整備局 関東技術事務所

電話：047-389-5121（代表） FAX：047-330-6276

副所長 金澤 哲也（内線：791-205）

建設技術展示館

令和5年

5月31日

リニューアルオープン

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」
「インフラ分野のDX技術」、「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」
3つのテーマを中心に82者が建設技術を展示

TIME SCHEDULE

10:00 リニューアルオープン式典

11:00 建設技術展示館 一般公開

特別講演 CPD/CPDS 認定予定
会場とオンラインのハイブリッド開催

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

13:30 国土交通省におけるインフラ分野のDXの推進

国土交通省 大臣官房参事官 森下 博之 氏

15:00 カーボンニュートラル社会の実現に向けたコンクリート技術の役割

東京理科大学 創域理工学部 社会基盤工学科 教授 加藤 佳孝 氏



建設技術展示館

検索



CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得

単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの
申込フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。
建設技術展示館HP[<https://www.kense-te.jp>]



国土交通省
関東地方整備局

お問い合わせ

建設展示技術館事務局
MAIL: ktr-tenji-info@mlit.go.jp
TEL: 047-394-6471

DX PARK

建設技術展示館

DXパークではどなたでも楽しくDX技術が学べる体験型コンテンツをご用意

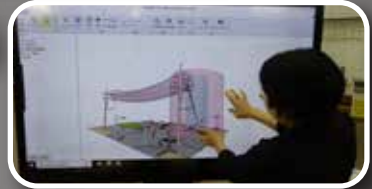
レーザースキャナー体験

いろいろな視点から「自分」を
みることができちゃいます。



BIM/CIM 操作体験

BIM/CIM の世界を動かしてみよう。
どんな向きからも見る事ができるよ。



VR 操作体験

仮想空間の中に入ってみよう。
どんな空間が見えるかな。



トータルステーション体験

どこにいてもキミの位置をさぐり
あててしまおう。



バーチャル展示館

HPにバーチャル展示館をオープン！バーチャルで探索。展示館で体験。

展示館 バーチャル見学



関東技術事務所
関東DX・i-Construction人材育成センター
建設技術展示館

【交通】JR武蔵野線新八柱駅または新京成電鉄
「建設技術展示館」下車徒歩2分

利 用 案 内

開館日： 火曜日～金曜日（祝日および年末年始除く）
開館時間： 10:00～16:00
入館料： 無 料
駐車場： 無料駐車場あり（大型バス駐車可）

①東京 JR京葉線快速（武蔵野線直通） 新八柱
②東京 JR山手線/上野 JR常磐線 松戸 新八柱
バス 建設技術展示館
約8分 徒歩2分
運行間隔 約10分

第16期建設技術展示館 出展者及び展示技術一覧

テーマ	ブース 番号	応募者名	展示名
防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術	A 02	建設無人化施工協会・建設無線協会	災害復旧を安全に行う無人化施工技術
	A 03	日鉄神鋼建材株式会社	落石・土砂から人・建物・道路を守る防止柵「ハイジュールネット」
	A 04	一般社団法人河川ポンプ施設技術協会	洪水から人々の暮らしを守る揚排水ポンプ
	A 05	株式会社建設技術研究所	地域社会の活性化につなげる流域治水の推進
	A 06	高松コンストラクショングループ	流域全体で水災害を防止・軽減・復旧する技術
	A 07	CDM研究会	インフラ施設の防災・減災を図るCDM工法
	A 08	一般社団法人セメント協会	土を固めるセメント系固化材
	A 09	株式会社技研製作所	防災・減災、国土強靱化に資する「インプラント工法」
	A 10	オープンシールド協会	狭い場所でも水路の構築が可能な技術「オープンシールド工法」
	A 11	株式会社エイコーエンジニアリング	スーパーマルチモール工法
	A 12	パワーブレンダー工法協会	上下均質な改良体を造成する地盤改良工法「パワーブレンダー工法」
	A 13	株式会社エスイー	エスイーの防災・減災対策技術
	A 14	株式会社ガイアート 関東支店	災害から橋を守る「延長床版システムプレキャスト工法」
	A 15	JFE建材株式会社	豪雨流木災害(J-HDスリット) 津波漂流物被害(津波バリアー)を防ぐ技術
	A 16	株式会社ヒロコーポレーション	タイル・石材を落とさない「ヒロ結合工法」
	A 17	株式会社大林組	交通ネットワークを支える橋梁リニューアル技術 床版取替工法・床版補強材料
	A 18	株式会社クリテック工業	橋梁の長寿命化に貢献する伸縮装置「ハイブリッドジョイント」
	A 19	一般社団法人日本建設保全協会	道路橋を補修・補強する工法「スーパーホゼン式工法」 他
	A 20	シバタ工業株式会社	コンクリート構造物を摩耗や損傷から守る「ラバースチール」
	A 21	シバタ工業株式会社	流木等を捕捉する「流木ストッパー」
	A 22	一般社団法人コンクリートメンテナンス協会	亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修技術
	A 23	一般社団法人SCFR工法協会	鋼構造物&コンクリート構造物の長寿命化を図る工法 「SCFR工法&UVPPS工法」
	A 24	日本道路株式会社	アスファルト舗装の長寿命化技術 「スーパーEPOアスコン」・「ウルトラペープH」・「リフレッシュシールMix-H」
	A 25	一般社団法人循環式ハイブリッドブラストシステム工法協会	循環式ハイブリッドブラストシステム工法
	A 26	株式会社ナカボーテック	コンクリート中の鋼材の腐食防止技術
	A 27	小泉製麻株式会社	道路構造物の長寿命化を図る防食工法「NEac工法+Q-set」
	A 28	オート化学工業株式会社	コンクリート構造物目地の長寿命化技術 「オートン超耐シーラーTF2000」
	A 29	大成建設グループ	コンクリート構造物および舗装の補修・長寿命化・モニタリング技術
	A 30	大成建設グループ	コンクリート構造物および舗装の補修・長寿命化・モニタリング技術
	A 31	中央開発株式会社	最先端技術を使って斜面災害を未然に防ぐ！ 「SVマップ」「感太郎」
	A 32	岡三リビック株式会社	補強材の非破壊診断が可能な補強土壁「多数アンカー用NDパネル」

第16期建設技術展示館 出展者及び展示技術一覧

テーマ	ブース 番号	応募者名	展示名
防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術	A 33	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社	グラウンドアンカー緊張力点検の効率化を図る「VIBRES(ビブリス)システム」
	A 34	大日本コンサルタント株式会社	道路構造物への措置の必要性評価技術「DN-RAMS／SIVE」
	A 35	世紀東急工業株式会社	路面性状測定車およびコンクリート補修材
	A 36	大林道路株式会社	高耐久性アスファルト混合物「タフアスコン」
	A 37	東京舗装工業株式会社	半たわみ性舗装の長寿命化を図る「ダイヤツイン高強度」
	A 38	千葉窯業株式会社	円弧状隅角部を有するプレキャストカルバート 「角丸カルバート」
	A 39	株式会社安藤・間	コンクリートの長寿命化に寄与する耐食技術
	A 40	一般社団法人IPH工法協会	コンクリートの長寿命化を図る注入工法「IPH工法(内圧充填接合補強)」
	A 41	泉建設工業株式会社	極寒地のコンクリート表層を保護する技術「IZW.Shield(いず・しーるど)」
	A 42	金森藤平商事株式会社	構造物の長寿命化を図るNUKOTE(ニューコート)ポリウレアライニング工法
	A 43	NTTアドバンステクノロジー株式会社	水を強力に弾き、着雪や着氷も防ぐ技術「超撥水材料HIREC(ハイレック)」
	A 44	NTTアドバンステクノロジー株式会社	塗装や湿度調整で腐食を防ぐ技術 「防錆粉体塗料SAPOE(サポー)／結露防止シートG-プレス」
		ブース数:43ブース(出展者数:40者)	
インフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）技術	B 02	一般社団法人日本測量機器工業会	i-ConstructionのためのICT活用技術
	B 03	株式会社日本インシーク	道路維持管理のDX基盤「RID」
	B 04	福井コンピュータ株式会社	3次元データを活用した建設DXソリューション
	B 05	サイテックジャパン株式会社	建設現場を可視化するAR技術「Trimble SiteVision」
	B 06	株式会社奥村組 東日本支社	5次元施工シミュレーションシステム
	B 07	東洋建設株式会社	港湾における防災DX技術の推進
	B 08	前田建設工業株式会社	ICT土工の品質管理を高度化する「次世代αシステム(仮称)」
	B 09	株式会社NIPPO	舗装工事におけるICT・IoT活用技術「N-PNnext ver.3」
	B 10	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	AIを用いた石礫の自動判読技術「グラッチェ」
	B 11	鉄建建設株式会社	コンクリート打設管理システム
	B 12	株式会社トプコンソキアポジショニングジャパン	高精度測位による施工の自動化
	B 13	大日本土木株式会社	現場ですぐに使える生産性向上ICT 新技術
	B 14	ライト工業株式会社	ICTを取込んだ法面施工から出来形管理「ICT法面技術」
	B 15	株式会社竹中土木	狭隘地に対応した液状化対策工法「スマートコラム工法」
	B 16	日本キャタピラー合同会社	キャタピラーDXソリューション
	B 17	株式会社小松製作所	油圧アタッチメントの交換を容易化する技術「油圧オートカブラ」
	B 18	株式会社きんそく	鉄骨建方作業の効率化支援システム「建方キング 」
	B 19	株式会社きんそく	杭工事の施工精度向上支援システム「杭打キングPLUS」
	B 20	一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所	施工総研のインフラ分野のDX技術

第16期建設技術展示館 出展者及び展示技術一覧

テーマ	ブース 番号	応募者名	展示名
インフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）技術	B 21	株式会社東洋スタビ	河川盛土材料を製造する技術「STB-ICT粒度改良工法」
	B 22	日特建設株式会社	のり面吹付工の省力化技術「スロープセイバー」
	B 23	若築建設株式会社	港湾工事のICTブロック据付技術「水中ジャイロ」「水中遠隔玉外し装置」
	B 24	サン・シールド株式会社	VR・ARで建設業を魅力的に！
	B 25	清水建設株式会社	3眼カメラによる配筋検査技術「写らく」
	B 26	五洋建設株式会社	AR技術の活用で施工現場の安全性を向上「AR安全可視化システム」
	B 27	西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	道路を支える調査点検・維持作業技術
	B 28	地崎道路株式会社	道路インフラの日常点検管理の省力化、低コストを目指した「ACTUS&PSSⅡ」
	B 29	太平洋セメント株式会社	RFID構造物診断技術「Wimo」
	B 30	株式会社フジクラ	防災・減災、国土強靱化を支える最新情報通信ケーブル
		ブース数:29ブース(出展者数:28者)	
(インフラ分野の脱炭素化・GX)	C 02	鹿島建設株式会社	カーボンニュートラルに対する鹿島の取り組み
	C 03	大成建設株式会社	脱炭素・GX・DX技術
	C 04	旭コンクリート工業株式会社	国土強靱化に寄与するプレキャストコンクリート技術「TB(タッチボンド)工法／新ボックス型アグア／ECO-C・L(エコ・クリーンリフト)工法」
	C 05	前田道路株式会社	アスファルト合材の低炭素化「低炭素合材」
	C 06	酒井重工業株式会社	電動化および自律化によってCO2排出量削減を目指す締固め機械とICT施工
		ブース数:5ブース(出展者数:5者)	
関係機関・地方公共団体・大学等の取組や研究	D 01-04	国土交通省 関東地方整備局	防災・減災、国土強靱化、DXなどの取組
	D 05	国土交通省 国土技術政策総合研究所	社会の「これから」をつくる研究所
	D 06	国土交通省 国土地理院 関東地方測量部	地理的災害リスク情報の整備・提供
	D 07	国立研究開発法人土木研究所	防災・減災、国土強靱化を実現する土木研究所の開発技術
	D 08	千葉県	建設現場の生産性向上と建設業の担い手確保に向けた取組
	D 09	松戸市	松戸市における下水道地震対策
	D 10	東京大学 i-Constructionシステム学寄付講座	東京大学 i-Constructionシステム学
	D 11	早稲田大学 創造理工学部社会環境工学科 地盤工学研究室	早稲田大学地盤工学研究室のICT土木に貢献する研究開発
	D 12	日本大学 理工学部交通システム工学科	インフラ分野のDXに関する教育・研究紹介
		ブース数:12ブース(出展者数:9者)	
合計		ブース数:89ブース(出展者数:82者)	